



巳

1/1

2025年
(令和7年)

第392号

発行：BOB会関東支部

BOB会 関東支部 だより

JTBグループ OB・OG会
関東支部〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/

新年のご挨拶

関東支部長 西山 恒夫

明けましておめでとうございます。まずは新年にあたり、会員の皆様、ご家族の皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、会費引き落とし口座の再登録に関し、お手数をおかけしましたことにお詫びと御礼を申し上げます。申し込み期限は昨年末となっておりましたが、諸事情でまだお済みでない方は、できるだけ早めにお手続きいただきますようお願い申し上げます。なお、ご不明な点がございましたら、事務局へお問い合わせをお願いいたします。

早いもので21世紀も25年を迎えることになりました。コロナ禍は収束をみたものの、地球規模の気候変動による自然災害の発生や地域競争の激化など心を痛める出来事が頻発し、観光業界にとって好ましくない状況が続いています。また、デジタル化の進捗に伴い、旅行業界は大きく変わらなければならぬ状況に直面しています。

そこで、JTB応援運動も、店頭での旅行申し込みだけではなく、多角的にJTBグループを応援し、さらに会員にもメリットがあるような仕組み作りが必要と、取り組みを始めたところです。決まったことから順次、支部だよりやホームページでご案内する予定です。会員福祉の面でも、慣例にとらわれず、私達の生活に有用な情報の提供などに努めてまいります。

また親睦活動は、地区倶楽部や同好会活動を引き続きサポートしてまいります。

皆様の参加があつてのBOB会です。様々な形でご参加いただけるように、役員一同知恵を絞って、率先して取り組んでまいりますので、今年もよろしく願います。



理事・監事・事務局員一同

忘年懇親会新会場にて開催！
11月28日 103名参加

恒例の忘年懇親会が、「新緑のつどい」と同じく、KKRホテル東京において開催されました。今年の参加者は103名。会場からの皇居・お濠を見渡せる眺望の素晴らしいに、参加者の皆様の中から感嘆の声が漏れ聞こえました。

今回は立食ビュッフェスタイルで、部屋の周りに椅子も用意しましたが、お仲間同士で立ったままの会話が花盛りのためか、椅子席の空気が目立ちました。皆さん、1年ぶりの再会を大いに楽しんでいました。



開会にあたり西山恒夫支部長より挨拶があり、参加への謝意と、BOB会年会費引き落としシステム変更の報告と口座再登録のお願いがありました。



次に来賓の山田仁二JTB常務執行役員よりご挨拶いただき、「今年はコロナ禍も落ち着いているが旅行マーケットは2019年以前までの状態に戻っていない。JTB中間決算は売上102%、営業利益53%（共に前年比）と数値は良く見えるが、予算が下期に大きいので非常に厳しい。個人旅行はコロナ禍後、部屋代などの料金が変動するダイナミックパッケージ型商品が主流となり、申し込みはウェブにシフト。JTBはそれに対応するよう取り組んでいる」との報告がありました。



引き続き石川冠巳BOB会本部会長より、「BOB会に参加して楽しく集うことができるので、とにかく参加して共にBOB会を盛り立てていきましょう」とのご挨拶をいただき、乾杯のご発声で開宴となりました。

しばらく歓談の後、恒例のそしてお待ちかねの「お楽しみ抽選会」が行われました。1等2本、2等5本、3等5本の賞品に会場は一喜一憂しつつ、楽しい時間を過ごしました。最後は藤本誠さんの締め、来年の再会を望みながらお

◆出席者（敬称略）

安西美津子 五十嵐力 池田 浩
石井 宏 石川冠巳 糸数紀子
稲葉 茂 今井 香 今井敏行
岩月光司 内田寛治 榎本宗輔
大沼一夫 大林明彦 大山成二
荻野次郎 小口禮司 小曾根利文



海藤正広 鍛冶栄一 片山郁夫
加藤俊明 加藤不二男 金政初美
上村康夫 河村 元 北村 嵩
九郷臣二 国松千恵子 倉持忠彦
栗林泰夫 孝学美彦 河野雅之
小関 誠 小林富子 小見山久美子
小見山進 齊藤勇夫 齋藤和夫
酒井政子 坂田光行 佐々木光也
茂原史則 篠崎雅士 島田 稔
清水絃一 下山雄二 杉 孝
杉田成次 鈴木泰夫 鈴木憲治
須藤 稔 高橋節子 多賀谷恵三
瀧田賢二 田中君子 田中左右吉
田中倫彦 田部井次郎 遠山 洋
飛田 浩 永作房江 長嶋節子
中島嘉秋 中谷哲雄 長戸敬子
中村卓司 新倉武一 二階堂晋一

西山隆夫	西山恒夫	根本孝夫
野口正太郎	野崎正治	浜名誠一
濱野キヨ子	針谷美貴江	平尾政彦
平山正経	深川三郎	藤ヶ崎健一
藤田 勝	藤本雅子	藤本 誠
船山龍二	堀口 眞	松井浩一
松代洋子	丸田孝明	森 英一
森木茂子	森下康子	森田眞弓
八木沼豊	安田 彰	矢部和郎
山崎千恵子	山下芳夫	山田武久
湯浅理恵	横田千賀子	吉岡光昭
鷺澤典子		

※表記は申込ハガキどおり。

JTBグループ応援運動上期実績

JTBグループ応援運動へのご協力ありがとうございます。

最新の実績10月累計は、次のとおりです。

- ◎旅行「店舗＋Web」(前年比)
件数＝106件(78%)
金額＝1106万円(71%)
- ◎ギフト＋おせち(前年比)
件数＝91件(102%)
金額＝508万円(71%)
- その他、団体のお客様のご紹介等ありがとうございます。
- 引き続き、後輩達の応援をよろしく願います。

第3回新入会員歓迎昼食会
新春早々に開催します

第3回となります。歓迎昼食会を開催いたします。
新入会員の皆さんが有意義にBOB会を活用できるようオリエンテーションをさせていただくとともに、文字どおり、入会を歓迎する昼食会を用意しております。
今までの開催にても、BOB会

の理解が深まり、また新入会員と支部理事・地区倶楽部世話人との親睦が図られたと大変好評です。
対象は、2022年7月～2024年9月入会の方です。既にお申し込みをいただいておりますが、今からでも受け付けます。

期日 1月24日(金) 11時～13時30分
会場 東天紅上野本店
会費 2000円 交通費支給
締切 1月20日(月)
申込 BOB会事務局

TEL 03(6284) 4875
FAX 03(6284) 4876
メール=jtbob@jtb.gr.jp

参加者募集

お申し込みはBOB会事務局へ
(所属倶楽部名・年齢要)

武蔵野倶楽部 新春顔見せ会

期日が変更になりました

支部だより12月号でお知らせした新春顔見せ会の期日が、1月25日(土)から、前日の1月24日(金)に変更となりました。その他の実施要領は既報のとおりです。

「街歩きシリーズ」

ゆっくり歩く中山道(その式)

江戸時代の経済・文化の名残を訪ね、日本橋から板橋宿までを4回に分けて歩くシリーズの2回目です。前回は日本橋～東大でしたが、今回は東大～巣鴨です。前回同様、ボランティアガイドの案内で、ほとんど高低差のない3km程の行程を歩き、しかも皆さんの体力に応じて途中離脱もありです。皆さん一緒に歩きましょう。

昼食は、巣鴨の和食「にし山」です。参加申し込みの際に「天ぶ

らゝかゝうな重」をお選びください。

期日 3月11日(火)

集合 東京メトロ丸ノ内線本郷三

行程 丁目駅改札 10時

定員 本郷赤門～一里塚～白山大

会費 円寺～八百屋お七墓～巣鴨

締切 30名

主催 3000円(ガイド・昼食・

担当 保険込)

取消 3月4日(火)～ 1500円

主催 東京23倶楽部

担当 野萩 勝利

東京のパナマ運河体験クルーズと
両国散策

下町探検クルーズ「ガレオン」の貸切船で、日本橋から永代橋、清洲橋など約10本の橋を潜り抜け両国に至る90分のクルーズがこの企画のハイライトです。中でも東京のパナマ運河と言われる「扇橋閘門」では、わずか数分で約2mの水位が昇降する様子は必見！ガイドさんの説明も楽しいです。

期日 3月12日(水)

集合 日本橋船着場(日本橋南詰)

行程 9時15分

日本橋9時30分出発 日本

橋川 隅田川 両国リバー

センター 江戸NOREN

(土俵見学)・ちゃんこ霧島

(昼食) 回向院 吉良邸跡

定員 入田安田庭園

会費 35名

6000円(貸切船・昼食・

締切 保険込)

取消 2月25日(火)

主催 3月5日(水) 3580円

担当 京葉倶楽部

岩田 俊夫

TEL 090(7211) 7695

参加者募集一覧

お申し込み、お問い合わせはBOB会事務局へ。

実施日	内 容	主 催
1月16日(木)	さきたま倶楽部 新年の集い	さきたま
1月17日(金)	京葉倶楽部新年会	京 葉
1月21日(火)	常磐倶楽部新年会	常 磐
2月23日(木)	湘南倶楽部新年会	湘 南
2月24日(金)	第3回新入会員歓迎昼食会	関東支部
2月24日(金)	武蔵野倶楽部 新春顔見せ会(1月25日(土)より変更)	武蔵野
2月26日(日)	蕎麦打ち体験と試食会	なんたい
2月27日(月)	人生100年時代「終活入門セミナー」	湘 南
3月11日(火)	「街歩きシリーズ」ゆっくり歩く中山道(その式)	東京23
3月12日(水)	東京のパナマ運河体験クルーズと両国散策	京 葉
3月27日(木)	懐かしの前橋を巡る日帰り旅	北関東
3月28日(金)	武蔵の国一宮氷川の杜「観桜会」	さきたま
3月28日(金)	武蔵野倶楽部の観桜散策会	武蔵野

ゴルフコンペ募集一覧

詳細はHPの各倶楽部主催ゴルフ(募集)参照。

開催日	コンペ名	場 所	主 催
1月15日(水)	第157回なんたい杯ゴルフ	レイクランドCC	なんたい
2月14日(金)	第135回ゴルフコンペ	グランドスラムCC	ときわ路
2月19日(水)	第158回なんたい杯ゴルフ	太平洋クラブ	なんたい
3月14日(金)	第136回ゴルフコンペ	益子PGAコース	ときわ路
3月19日(水)	第159回なんたい杯ゴルフ	GCセブンレイクス	なんたい
3月26日(水)	第87回ゴルフコンペ	鹿沼CC	常 磐
3月26日(水)	第87回ゴルフコンペ	霞台CC筑波コース	常 磐

◎12月号で、なんたい倶楽部主催の1月15日(水)「第157回なんたい杯ゴルフ」の場所をレイクランドCCとしていましたが、レイクランドCCが正当です。お詫びして訂正いたします。

多々良正子

TEL 090(4134) 3663

*大雨、強風以外は催行します。
*申し込みは担当へ。参加者には改めて詳細をご連絡します。

初講座！人生100年時代

「終活入門セミナー」

「そもそも、終活って何？」
「何をしないといけないの？」
「遺言書は書いた方がいいの？」

湧き上がる不安にどこから手をつけてよいのかわからないあなた！
元気な今だからこそ、まず知ることから始めてみませんか!!
講師は、当倶楽部所属のBOB会員、小川昌仁さん(「家庭経済研究所」代表)。気軽に参加いただけるお役立ちセミナーです。
日時 2月26日(水) 10時～12時
集合 横浜駅JR北改札(一番東

京寄り) 9時40分
担当が会場まで案内します。
かながわ県民センター1304
会議室(横浜駅西口徒歩5分)

045(312) 1121

定員 先着40名
会費 1000円
主催 湘南倶楽部
担当 栗田 保

080(5388) 9916

鍛冶 栄一

090(4745) 8541

あなたの街の「交通公社」
懐かしの前橋を巡る日帰り旅

上毛かるたに「県都前橋生糸の市」と謳われた、水と緑と詩のまち前橋探訪です。

最新スポット「ばばっかわスクエア」萩原朔太郎ゆかりの前橋文学館、国の重要文化財である臨江閣、33階154mの高さを誇る群馬県庁、前橋藩酒井公が眠る龍海院を半日かけて歩きます。徳川家康公に「関東の華」と言わしめた城下町「前橋」で皆様のご参加を心よりお待ちしております。

期日 3月27日(木)

集合 JR前橋駅 9時

行程 前橋駅→前橋文学館(萩原朔太郎記念館)→原嶋屋総本家→臨江閣→群馬県庁(31階で昼食)→龍海院→前橋駅(15時頃解散)

定員 10名
会費 3000円(入場料・昼食・保険込)

締切 3月17日(月)

主催 北関東倶楽部
担当 菊池 謙

090(1999) 4601

武蔵の国一宮氷川の杜「観桜会」

一昨年は「宴」途中の大雨で中止。昨年は雨に祟られ開催すらできませんでした。しかし、今年は大丈夫!? 満開の桜の下で食べ、飲み、多くのお仲間とおしゃべりに花を咲かせ、爛漫の春を楽しみませんか。

期日 3月27日(木) 12時30分開宴
場所 大宮公園護国神社石鳥居前
近くの公園

会費 2000円(おにぎり・おつまみ等食べ物・飲み物込)

主催 さきたま倶楽部

担当 野口正太郎

090(2487) 0103

武蔵野倶楽部の観桜散策会

春と言えば桜。武蔵野倶楽部では今年も多摩地区または奥多摩地区の桜を見る会を企画します。詳細は支部だより3月号で発表します。左記催行日でご予定ください。

期日 3月28日(金)

主催 武蔵野倶楽部

担当 小川 元

090(2485) 9469

倶楽部だより

ときわ路倶楽部

常陸秋蕎麦の故郷で蕎麦打ち体験(報告)

11月11日、秋晴れの中、常陸秋蕎麦の産地、常陸太田で開催しました。参加者は11名：初めての人がベテランの人、力づくの人：楽しく賑やかなひと時でした。蕎麦粉7割と小麦粉3割を合わせた二八

ならぬ三七蕎麦(二八ですとバラバラになりやすいので...)。じっくりこねて伸ばして、蕎麦らしい太さに切るのが難しい！ 試食は地元産の野菜天ぷらで：蕎麦は、味よし形よし？美味しく食べました。参加者は若干少なかったですが、楽しい秋の一日を過ごすことができました。(池田 記)



金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」にて

にいがた倶楽部

第10回にいがた街歩き(報告)

今回の街歩き「紅葉の弥彦神社ともみじ谷巡り」は、11月13日、少し遠出して越後線弥彦駅からスタート。18名の参加で晩秋の青空の下、紅葉で名高い弥彦公園もみじ谷と越後一宮弥彦神社を歩きました。今年の紅葉は夏の熱波で例年より多少劣りましたが、観月橋からの眺めは必見でした。紅葉並木を歩き進み、登録有形文化財の煉瓦造りのトンネルを抜けて、お待ちかねの昼食会場「吉田屋」さんへ。越後名物わっぱ飯

と新鮮なお刺身に舌鼓。
午後は、菊まつり開催中の弥彦神社参拝、門前土産店での買い物、足湯に浸かるなど、各々で弥彦路を堪能した一日でした。(谷 記)



弥彦公園もみじ谷にて

北関東倶楽部

懐かしの社会科見学(国会議事堂とJAL羽田機体整備工場)(報告)

11月14日、爽やかな晴天の下、参加者20名(他倶楽部3名)は貸切バスにて東京に向け出発。特別国会開会中のため国会議事堂は見学できず、代わりに日本銀行貨幣博物館を見学。お金の歴史の勉強になりましたし、1億円の重さも体験できました。その後、羽田空港へ。国際線ターミナルで各自昼食と買い物を楽しみました。JAL整備工場ではJALの担当者を迎えられ、まずスカイミュージアムを見学。初めて見るコックピットに感激、またCAさんの制服の歴史など楽しく学びました。さらに、機長さんやCAさんの制

服を試着して写真を撮ることができました。次の機体整備工場では2班に分かれて見学。格納庫の広さにびっくり、整備をしている飛行機の大さにまたまたびっくり。最後にボーイング777をバックに集合写真を撮り、JALの皆さんに手を振って見送られ、整備場を後にしました。

見学場所の変更・道路渋滞等のハプニングがありましたが大変満足な充実した「社会科見学」を体験することができました。(落合 記)



東京23倶楽部

「街歩きシリーズ」ゆつくり歩く(報告)

11月15日、日本橋道路元標前に26名の参加者が集合、3班に分かれ、途中離団者もなく、本郷三丁目まで予定の3kmを完歩しました。ボランティアガイドさんの丁寧な解説と同世代の親しみに満ちた交流で、ほぼ時間どおりに加賀藩

上屋敷（東大医学部）に到着。イ
タリ안의ランチで会員同士の親
睦をさらに深めました。

8年前の中山道の企画では板橋
宿までの12kmが1回目でしたが、
今回は3kmの距離が参加の方々の
平均年齢上昇とリンクしたと思
います。

皆さんありがとうございました。
そして次回（その式）からの参加の
方も大歓迎します。（野萩 記）



東大構内にて

さきたま倶楽部

秩父札所巡り（第8回最終回）

（報告）

11月20日、曇り時々雨の中、14
名（他倶楽部4名）で秩父駅を元
氣に出発。泉田で下車し33番札所
菊水寺に向かう。途中「ようばけ」
と呼ばれる崖が見えてくる。夕日
が当たると岩肌がオレンジ色に染
まり、農家の人々は終業の目安に
したという。

菊水寺の本堂内に掲げられてい
る「子がえしの絵図」と「孝行和

讃」の2枚の扁額が見ものだ。境
内には埼玉県で最古と言われる芭
蕉の句碑もある。参拝後、昼食に
向かう。秩父市内の武蔵屋本店で
「セイロ・茶飯セット」をいただく。
電車とバスを乗り継いで札所巡り
最後の寺34番札所水潜寺へ。当寺
は秩父札所霊場打ち納めの札所、
また百観音霊場の結願寺。
今回札所巡りに8回34寺結願し
たのは4名でした。（中島 記）



34番札所水潜寺にて

同好会だより

テニス同好会

第12回関東大会・強化合宿（報告）

11月1日～2日、14名が参加し、
那須スポーツパークにて恒例の関
東大会と強化合宿を実施しました。
初日は秋晴れの青天に恵まれ、
基本練習、ダブルスリーグ戦30試
合・決勝トーナメント戦5試合を、
ほとんど休みなしで消化しました。
2日目は朝から雨でしたので、
インドアコートを利用して、前日

の反省点を中心とした練習を半日
行い、充実した強化合宿になりま
した。

成績は次のとおり（敬称略）。

優勝 大伴哲夫・内山登喜子組
準優勝 増田 信・星野マチ子組
3位 林 守・小仁所 進組
（宮本 記）



やぐるま（川柳会）

11月の互選句

11月の題は「味」
回り道した人間の味のよさ

手塚 実

相模湾まるごと入れて浜で鍋

竹田 圭子

インバウンド高価な和食が国際化

丸木 正登

評判の美味につられて並ぶ幸

横山 信之

試食して断りきれず買わされる

長谷川政榮

甘いよりしょっぱい辛いが飯に合い

荒井 春雄

（手塚 記）

会員だより

終活サポートで実現する、あなた
らしい未来 湘南 高橋 耕二

人生の大切な節目である「終活」。
けれども、「何から手をつけたら
いいのかわからない」と悩み、先
延ばしにしてしまう方も多いので
はないでしょうか。漠然とした不
安が心に重くのしかかるのも無理
はありません。

私は行政書士として、相続や遺
言のご相談にお応えする一方で、
「明るい不動産」の代表として、
ご自宅やご実家の処分、空き家の
売却、不動産管理まで幅広くサポ
ートしています。不動産と終活が
絡み合う複雑な課題にも、安心し
て一括でご相談いただける体制を
整えています。

終活を始めることで、心の中に
ある不安が一つひとつ見えてきま
す。そして、それを乗り越えるた
びに、気持ちが軽くなり、残され
た時間をもっと充実させることが
できるのです。私の願いは、この
サポートを通じて皆様の人生をよ
り豊かなものにするお手伝いをす
ることです。残された時間は思い
のほか短いかもしれません。今年
を、新たな一歩を踏み出す特別な
一年にしませんか。



「JTBグループ応援運動」 「ご協力いただきました」

10月

敬称略

◆旅行（出発分）◆

五十嵐隆 石川尅巳 入江貞夫
小曾根利文 覚張周三 小見山進
斉藤寛子 鈴木泰夫 戸倉 高
中村武夫 前川 隆

◆ナイスギフト◆

岩瀬正夫 植田伊三郎 小林哲二
塩野ますみ 鈴木茂芳 曾我和恵
田口典子 田中雄次郎 中島嘉秋
野口正太郎 水野敏博

◆おせちの鉄人◆

井上恵司 国松千恵子 駒野紀雄
酒井政子 曾我和恵 中島嘉秋
林 守 松井文雄

お知らせ

お詫び

支部だより12月号の新入会員ご
紹介欄の中で、斎藤清さんのお名
前の表記に誤りがありました。深
くお詫び申し上げます。

計 報

杉本 秀道さん（95歳） 令和6年5月29日
岩瀬 一雄さん（81歳） 令和6年10月19日
高橋 吉元さん（91歳） 令和6年11月16日
齋藤 正司さん（81歳） 令和6年11月20日
小竹 直隆さん（92歳） 令和6年12月1日
謹んで心から
お悔やみ申し上げます。

関東支部だより2月号は休刊です。